

議員より 当初用意していた防災ラジオがすべて完売の勢いであり、更に追加発注するという状況をお聞きし、私的に大変嬉しく思います。

是非、過去に販売された防災ラジオに比べ聞きやすくなりましたので、さらに周知を宜しく願います。

(1) 防災ラジオ申込者の地区別や戸建てやマンションなど住宅状況(内訳・分析)はどうか、お伺いします。

危機管理監より 申込者の地区別では、下戸田地区、上戸田地区の2地区が多く、申込数全体の57%を占めております。

また、住宅状況の比率としては、全体数のうち、戸建て59%、マンションなどの集合住宅が41%となっております。また、戸建てと集合住宅のそれぞれの地区別では、戸建ては下戸田地区、集合住宅は上戸田地区の割合が高くなっております。

申込みについては、集合住宅だけではなく、戸建住宅からも多いことから、情報伝達手段として効果的であると考えられますので、引き続き幅広く周知、啓発活動を実施してまいります。

議員より 昨年、西日本を襲った平成30年7月豪雨をはじめ、局地的な豪雨や大型台風による災害が発生する毎に、防災行政無線が雨の音でかき消され、情報が正確に伝わらない、聞き取れないなどの課題が上っています。このようなことから、防災ラジオは情報を正確に伝える重要な手段だと感じます。

災害発生時の防災情報は非常に重要であり、戸田市でも防災ラジオの他、防災行政無線やいいとだメールでも情報が配信され、連携が取れているかと思いますが、戸田市全域、そして市民へ情報を正確に提供し、聞き取りやすく、到達性が優れている280MHzの配信システムを活用し、防災行政無線を運営することはできないのかお伺いします。

危機管理監より 280MHzを活用し防災行政無線を運営した場合には、音声の明瞭度が高くなり聞き取りやすくなることで、情報を正確に市民へ伝えることができるものと考えますが、防災ラジオと同様に文字情報を配信し、音声へ変換するため防災行政無線の子局を280MHzのデジタ

ル波へ切り替える必要がございます。

また、到達性と音声の明瞭度が高くなることによる音の反響や音量について、調査が必要になると考えられます。

議員より 280MHzのデジタル波を活用した防災行政無線を取り入れる自治体が増加していると聞いています。茨城県取手市では、市民の安全安心の確保と聞こえにくいという状況の解消を目指し今年度、市内137か所ある防災行政無線の子局を60MHzのデジタル波から280MHzのデジタル波へ更新する予算を組んでいます。放送が聞き取りやすく、情報が正確に市民へ伝わることは非常に重要なことであると思います。防災行政無線に到達性が高く、音声の明瞭度が高い280MHzを活用するには、280MHzのデジタル波への切り替えと、音の調査が必要だということですが、まずは市内の音の調査などを実施するなどして、今後、検討してみたいと思いますが、その点は如何でしょうか。お伺いします。

危機管理監より 近年、災害が発生する毎に、豪雨や強風などの影響により防災行政無線の放送が聞こえないなど、全国的な課題となっており、情報を正確に市民へ伝えることは非常に重要であると考えております。防災行政無線の音達調査については、280MHzを活用した防災行政無線の運用における音の反響や明瞭度など現状における調査の実施、また、先進市の事例などを調査し、今後研究してまいります。

議員より 市民の皆様如何に正確な情報を提供することが第一です。

最近では、記録的な大雨となった九州北部では、佐賀県全域、福岡、長崎の両県に一時、大雨特別警報が発表され、約36万5千世帯、87万人に避難指示が出されました。佐賀県を中心に市街地などでは、大規模な浸水被害が発生し、残念なことに死者がでる甚大な被害となりました。正確な情報提供は、市民の安全、ひいては、心の安心にも繋がると思いますので、是非、取手市のような先進市の事例を参考に、音の反響調査の実施、そして、280MHzへの防災行政無線への切り替え等を含め検討して頂けるよう強く要望します。

一緒にまいろう!
ほめてあげたい街づくりに



細田まさのり プロフィール

戸田市公立学校PTA連合会会長/戸田市立新曾小学校PTA会長/戸田市立新曾中学校PTA会長/氷川町会 副会長兼総務部長/埼玉県県物乱用防止指導員委員/戸田市教育振興計画策定委員会委員/戸田市人権教育推進協議会理事/戸田市青少年問題協議委員/彩の国まごころ団体戸田市実行委員会委員/(株)日本M&Aコンサルタント認定員/日本陸上競技連盟 審判員/戸田シニア野球協会副会長

趣味 スポーツ全般(学生時代は駅伝・競歩で全国大会に出場)・読書・歴史(徳川家康と同じ誕生日)

特技 会計・経営・財務業務等のエキスパート **家族** 妻・子(3人)・父母

細田まさのり後援会事務所

〒335-0027 埼玉県戸田市氷川町2-10-2 TEL:048-434-6800 FAX:048-434-6801 E-mail:hosodamasanori@mist.dti.ne.jp

ホームページで活動を随時報告しています。

細田まさのり

NEW WIND

市政報告 第13号

戸田市議会議員 細田まさのり

新 たなる 成長 夢 へ向かって



ご挨拶

新たな令和2年(2020年)の幕が開きました。

昨年は、日本の皇室関係の式典とワールドカップラグビー in 日本大会で大いに国民が日本の皇室の歴史を学び、そして、勇気と元気と希望と感動を与えてくれた年でありました。

今年、令和2年(2020年)は、7年程前開催地が決定された東京オリンピック・パラリンピックが開催される年であります。世界各国が注目を浴びる大会で、日本の「おもてなし」対応が、来訪される諸外国の皆様にと心が繋がればいいなと思っております。

さて、このような催しが日本で開催される一方で、昨年も台風の影響で全国各地に甚大な被害を受け、未だに避難所で生活されている方がおられることを忘れてはいけません。自然災害の恐ろしさを改めて感じた年でありました。一日も早く普段の生活に戻れることをお祈り申し上げます。

今までは何が起るかわからない時代、今は何が起きてても可笑しくない時代であります。令和2年(2020年)も全力パトロールで活動して参りますので、ご指導ご鞭撻の程、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

全力パトロール! 細田まさのり

定例議会 報告

一般質問質疑内容一部抜粋

ふるさと祭りの市役所開催と 庁舎敷地の利便性向上について



議員より 先日、第45回戸田ふるさと祭りの会場を市役所周辺に開催場所を移し、盛大に開催されました。とても暑い二日間となりましたが、天候にも恵まれ、たくさんの市民の皆さんに参加・来場いただき、大いに楽しんでいただけたのではないかと思います。また、そのような中、無事、そして安全に開催することができましたことは、会場変更の1年目としてまずは「成功」といってよいのではないかと考えます。大会実行委員会の皆様をはじめ、関係した皆様はこの場を借りて感謝とねぎらいの気持ちを表したいと思います。

私自身も二日間、祭りに参加し、市民の皆さんの熱気と元気をたくさん感じ、この祭りの開催意義を改めて実感したところです。

そこで、(1)令和元年8月に第45回戸田ふるさと祭りの

開催を終えて、実行委員会の事務局を務めた市としては、どのように総括しているのか、市民生活部長に御見解を伺います。

市民生活部長より 今年度開催した第45回戸田ふるさと祭りにつきましては、19町会・自治会と戸田市体育協会の総勢500名による「流し踊り」や、太鼓・神輿などの継続して実施しているイベントに加え、約6,000人の方が来場した「Todaっ子供のづくりワークショップ」などの市民の皆様による発案イベントにより、大盛況のもと延べ約65,000人の方に来場いただきました。

また、祭りの運営を担う約70名の市民実行委員に加え、会場内外の清掃やアンケート調査などに、運営クルー(ボランティア)として市内協賛企業等から延べ139名、当日募集の小学生以上の個人ボランティア延べ102名にご参